

STZ-DR06 (JVCケンウッド社製) docoですcar ドライブレコーダー初期設定手順書

お車への設置と初期設定の[ポイントや注意事項を説明した手順書](#)です。
基本的な設置方法や電源の接続等に関しては、メーカー提供の「取扱説明書」をご参照ください。

NTTコミュニケーションズ株式会社
「docoですcar」担当
TEL:0120-861-374 (平日10:00~17:00)
doco-car@ntt.com

目次

<u>ご準備いただきたいもの</u>	P.2
--------------------------	-----

1. ドライブレコーダー本体の設置

1-1. 設置前にご確認ください.....	P.4
1-2. ドラレコ本体設置位置の確認.....	P.5
1-3. ドラレコ本体の傾き調整.....	P.6~8

2. ドライブレコーダー本体の初期設定

2-1. パラメータ書き込みと設定初期化.....	P.10
2-2. セットアップ【車両タイプ】【取付位置】.....	P.11
2-3. セットアップ【本体内蔵の水準器】.....	P.12
2-4. セットアップ【地平線】.....	P.13
2-5. セットアップ【ボンネット】.....	P.14
2-6. セットアップ【中心線】.....	P.15
2-7. ドラレコ本体の傾き再確認.....	P.16

3. サブカメラの設置と初期設定 (オプション品)

3-1. 設置前にご確認ください.....	P.18
3-2. 設置位置について.....	P.19~20
3-3. サブカメラの初期設定【映像反転】【赤外線LED】.....	P.21

<u>4. その他オプション品を設置する際のお願い</u>	P.22
-------------------------------------	------

ご準備いただきたいもの

- ①水系（またはメジャー）：4m以上
※お車の大きさにより必要な長さが異なります。



- ②定規：30cm程度



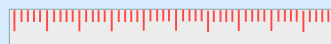
- ③養生テープ：水系固定用



- ④水平器



- ⑤メジャー：1m以上



【その他】

- メーカー提供の取扱説明書
(納品時の箱に入っています)
 - ・本体説明書
 - ・サブカメラ取扱説明書
 - ・NFCカードリーダー取付説明書
 - ・カーIFアダプター取付説明書
- ドライブレコーダー初期設定手順書
(本マニュアル)

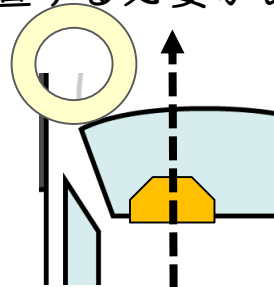
1. ドライブレコーダー本体の設置

1-1. 設置前にご確認ください

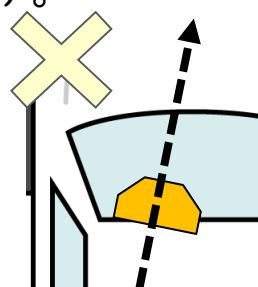
■ご注意ください

本ドライブレコーダーは、ADAS機能（先進運転支援システム）、及びDMS機能（ドライバーモニタリングシステム）を搭載しております。ドライブレコーダー本体、およびサブカメラの設置／設定を正しく行わない場合、この機能の検出精度が低下する可能性があります。

本ドライブレコーダーは、フロントガラスのどの位置に設置しても、「**進行方向に真正面**」に設置する必要があります。



真正面



傾きあり

車両を上から見下ろした場合、ドライブレコーダーに進行方向の傾きが無いように設置してください。

※傾きがあるとADAS機能の検出精度が低下します。

①前後の傾き、②左右の傾きについてはドライブレコーダーに内蔵されている水準器で設定可能ですが、真正面方向に対する傾きは調整できません。

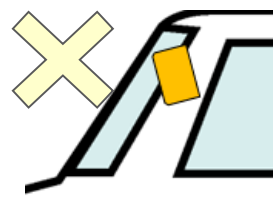
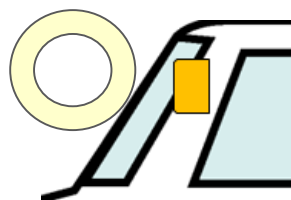


水準器
(本体内蔵)

本体で設定可能

○傾いていない

×下に傾いている



①前後の傾き

○傾いていない

×右に傾いている



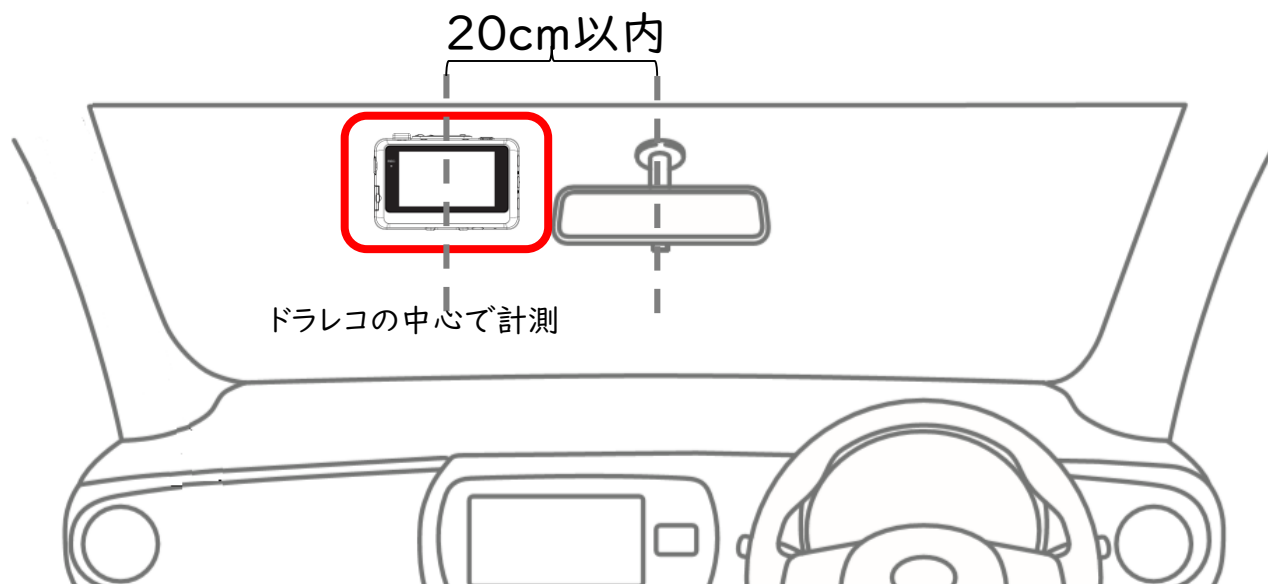
②左右の傾き

1-2. ドラレコ本体設置位置の確認

①可能なかぎり車体左右が水平となる場所で作業します。

ダッシュボードのセンター位置において、車体の左右ができる限り水平になるような場所をご利用ください。

②ドライブレコーダー本体は、以下の取付け可能範囲に設置します。



■取付け可能範囲

- ・車両の中央から20cm以内
- ・ワイパーの拭き取り範囲内
- ・フロントガラスの上部から全体の20%の範囲内で、運転者の前方視界を妨げないルームミラーと干渉しない位置
- ・他機器と干渉しない位置

※注意事項

安全装置が搭載されている車両は、メーカーにて推奨しているフロントガラスの取付け範囲内に設置をお願いいたします。

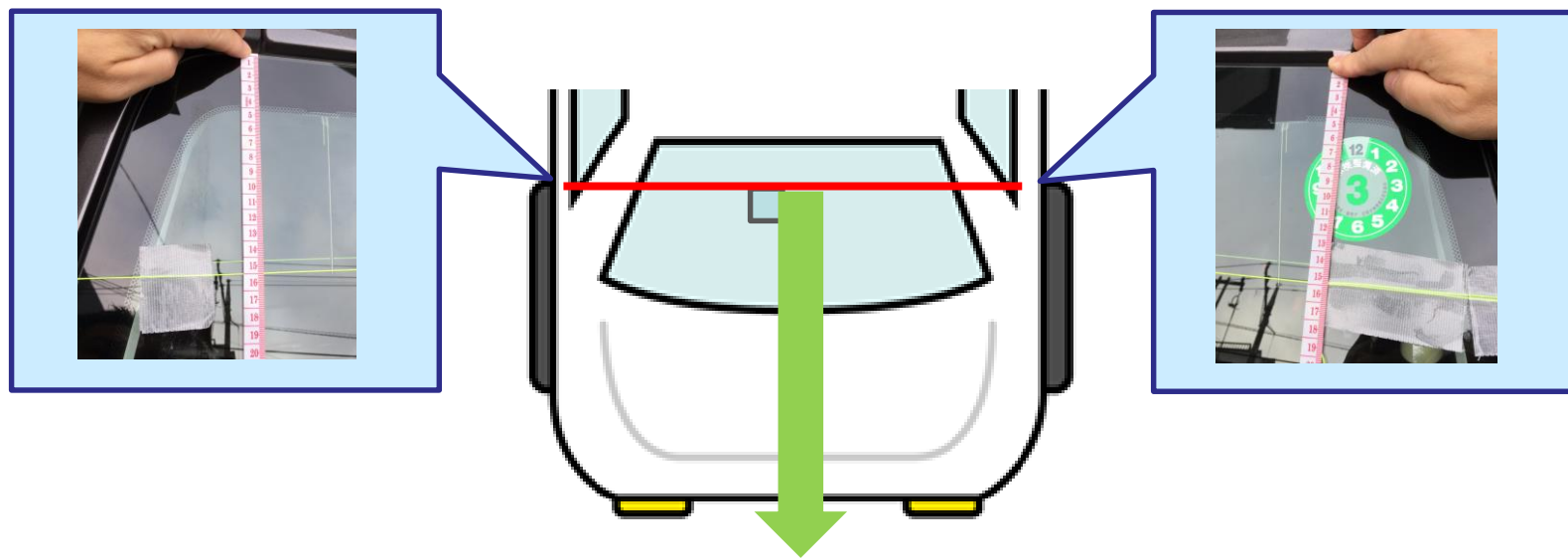
なお、ドライブレコーダーの設置位置によっては、ドライブレコーダーの**ADAS機能**が**利用できません**。

1-3. ドラレコ本体の傾き調整①

※ドライブレコーダー本体が進行方向に対し真正面を向くように設置するための手順

①定規等を使用し、車両の進行方向に対して直角になるよう水系をフロントガラスに這わせ、養生テープ等で固定します。

※水系がない場合はメジャーやタコ系などの**細い糸**を使用します。



※水系は地面に対して水平に配線します。

※外に這わせた水系をそのまま車内へ一周し、スタート地点に戻します。

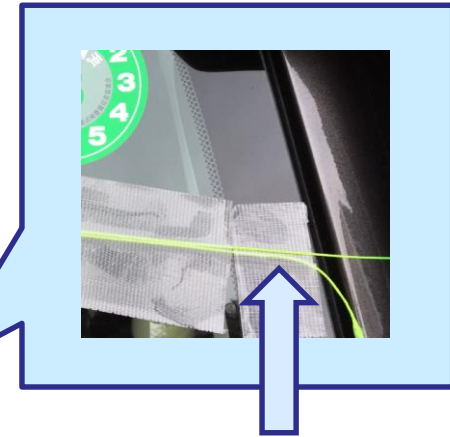
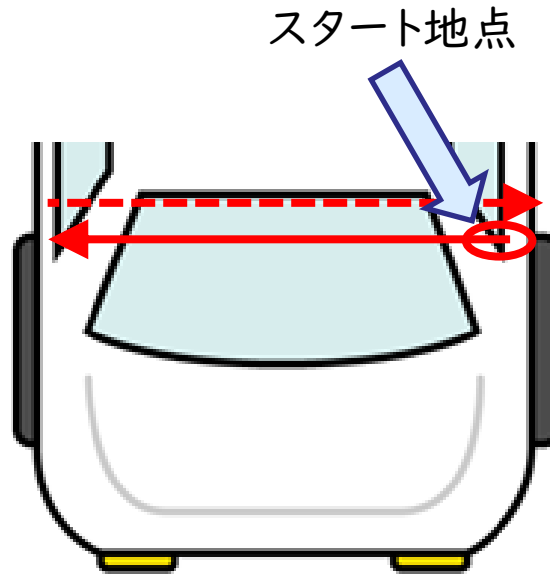
※線の高さは8ページにあるとおり定規で測れる高さにします。

1-3. ドラレコ本体の傾き調整②

- ②車内側にも水系を這わせ養生テープ等で固定します。
※水系がスタート地点にズレなく戻るよう這わせます。



車内も水系を這わす



スタート地点にズレなく戻す

■ズレが無いが以下の点を確認します。



車内に関しても水系が同じ高さになっているか定規で計測します。



車内の水系が水平になっているか水平器で計測します。

水系は車内に這わす際も、車両の進行方向に対して直角で、緩みやたわみが無いよう水平に這わせます。

1-3. ドラレコ本体の傾き調整③

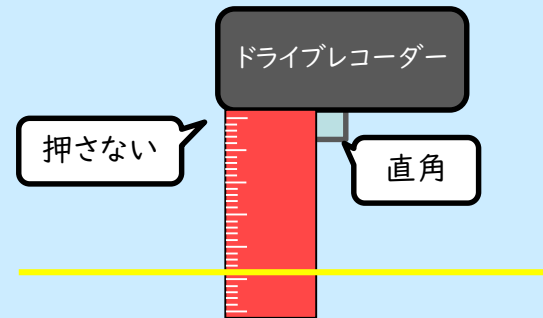
- ③車内に這わせた水系から本体の位置を測定し、傾きを補正します。
ドライブレコーダーの左右に定規をあて、同じ長さになるよう本体の向きを調整します。

※1ミリのズレも無いように調整します。

※本作業は、**水系が水平な状態**を確認の上実施します。



ドライブレコーダーの左右を測り、
1ミリのズレも無いように調整



定規とドライブレコーダーは直角にし、定規でドライブレコーダーを押し込まないようにご注意ください。

2.ドライブレコーダー本体の初期設定

2-1. パラメータ書き込みと設定初期化

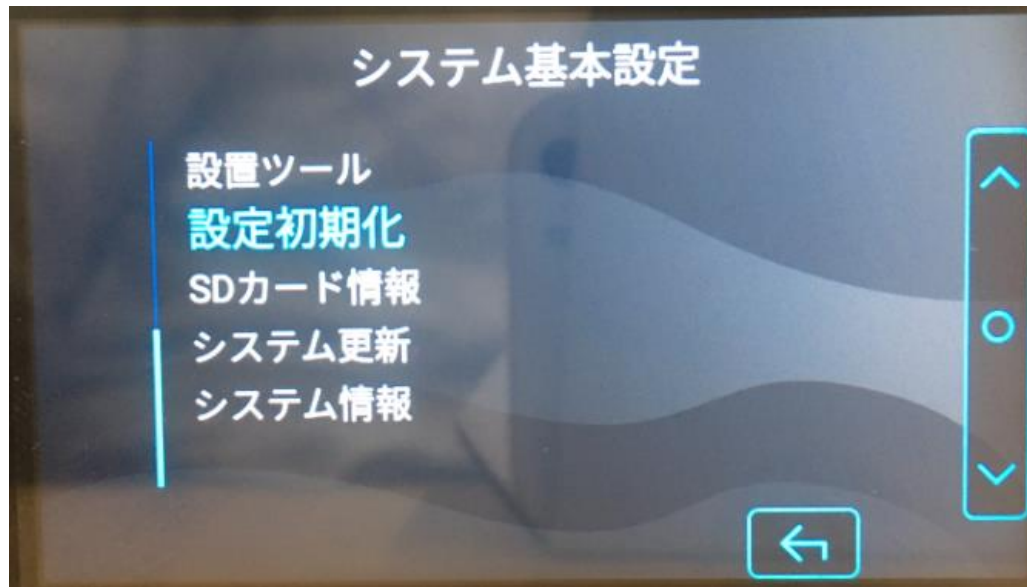
- ①パラメータの書き込みを実施するため、ドライブレコーダーの再起動（電源ON→OFF→ON）を必ず実行します。

※電源ON後は、画面に「録画中」のメッセージが表示されてから、その後の電源OFF→電源ONを実施します。

- ②初期セットアップの前に、設定初期化を実施します。

※セットアップで設定した内容は「設定初期化」でクリアすることが可能です。

各セットアップ時の設定状態が不明になった際など、設定初期化後に再設定を行えます。



【注意!】

設定初期化を行う前にドライブレコーダーの再起動を行わない場合、お客様毎にご指定のパラメータが設定されません。

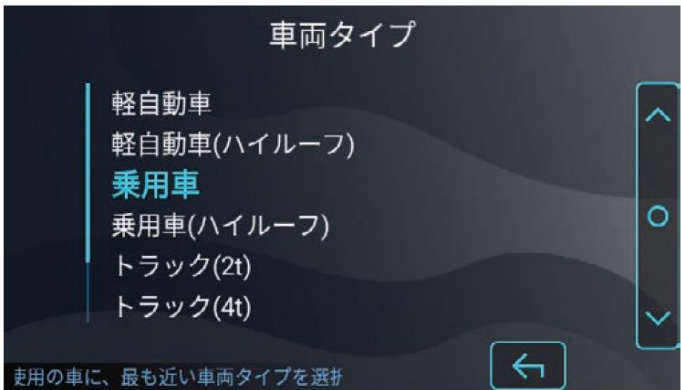
※ドライブレコーダーは初回起動（電源ON）時に音量などのパラメータがダウンロードされ、電源の再起動で書き込み・保存されます。

再起動前に設定初期化を行うと、パラメータは保存されず消去されます。

2-2. セットアップ【車両タイプ】【取付位置】

ドライブレコーダー電源ON後、ドライブレコーダーの案内に従いセットアップを行います。

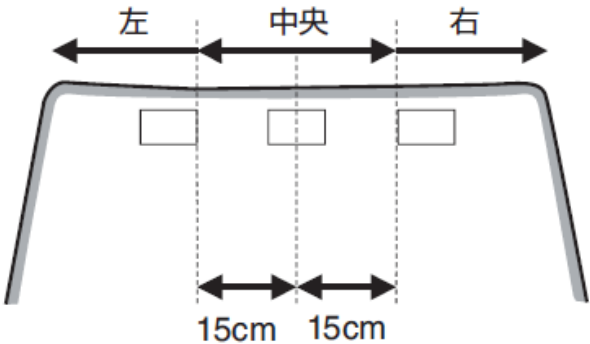
① 車両タイプを選択します。



【参考】

車両タイプ	取り付け高さ (mm)	車幅 (mm)	車両先端長 (mm)
軽自動車	1200	1480	1300
軽自動車 (ハイルーフ)	1350	1480	900
乗用車	1200	1700	1800
乗用車 (ハイルーフ)	1350	1700	1900
トラック(2 t)	1800	1700	500
トラック(4 t)	2100	2250	500
トラック(10 t)	2700	2500	500
その他	2000	2000	500

② 取付位置を選択します。

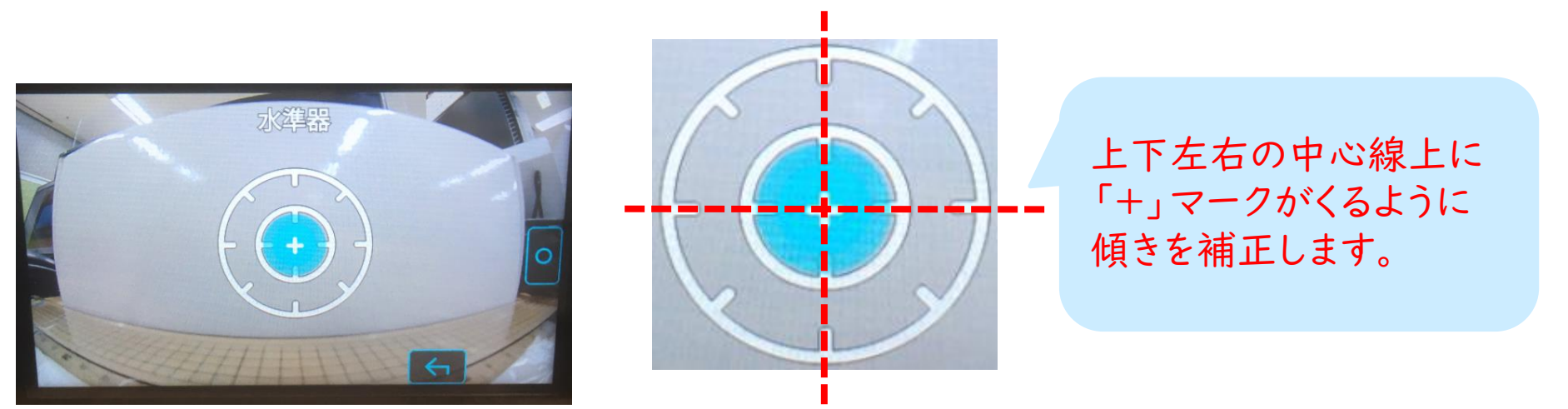


車内から見て、本機を中央から左右 15cm 以内に設置したときは中央、中央から 15cm より右側に設置したときは右、中央から 15cm より左側に設置したときは左を選択してください。

※ドライブレコーダー本体の中心位置から車両中央までの距離が20cmを超える位置に設置した場合、ADAS機能の検出が正しく行えません。

2-3. セットアップ【本体内蔵の水準器】

③本体の水準器設定で、ドライブレコーダーの前後および左右の傾きを補正します。
※水準器の「+」マークにズレが無いように前後左右の傾きを調整します。



上下左右の中心線上に「+」マークがくるように傾きを補正します。

【参考】

本体内蔵の水準器で設定可能

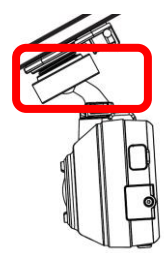
×下に傾いている

○傾いていない

×右に傾いている

前後の傾き

左右の傾き



傾きの調整後は、ブラケット部分をきつく締めて、ドライブレコーダーが動かないように固定します。

※前述の「3-3. ドラレコ本体の傾き調整」で調整済みの傾きを維持して、本ページの調整を行います。

2-4. セットアップ【地平線】

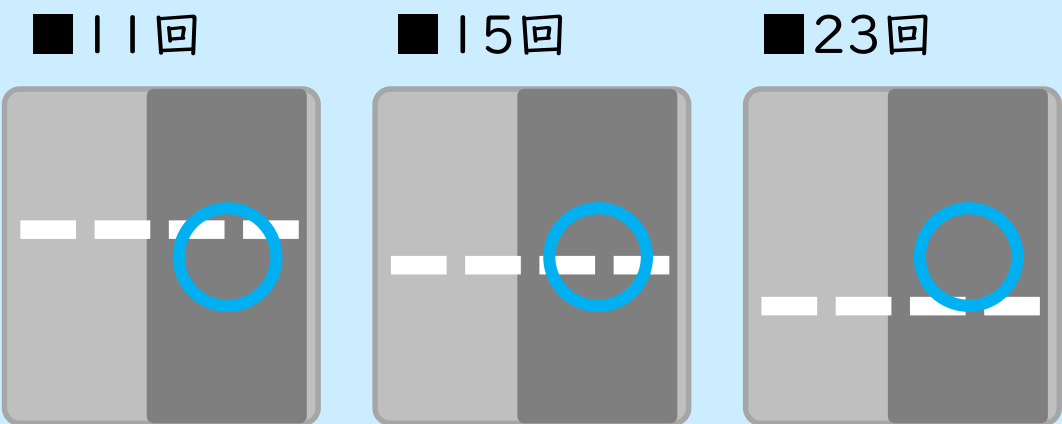
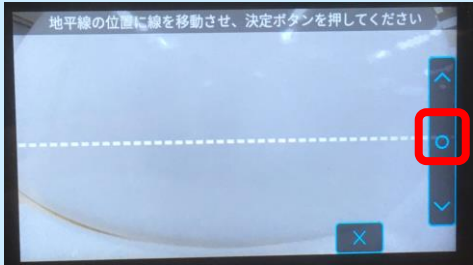
④地平線の位置を設定します。 ※地上からの高さの一番近い値で設定

取付け高さ(cm) ※地上からの高さ	設定内容
120cm	11回
125cm	12回
130cm	13回
135cm	14回
140cm	15回
145cm	16回
150cm	17回

取付け高さ(cm) ※地上からの高さ	設定内容
155cm	18回
160cm	19回
165cm	20回
170cm	21回
175cm	22回
180cm	23回

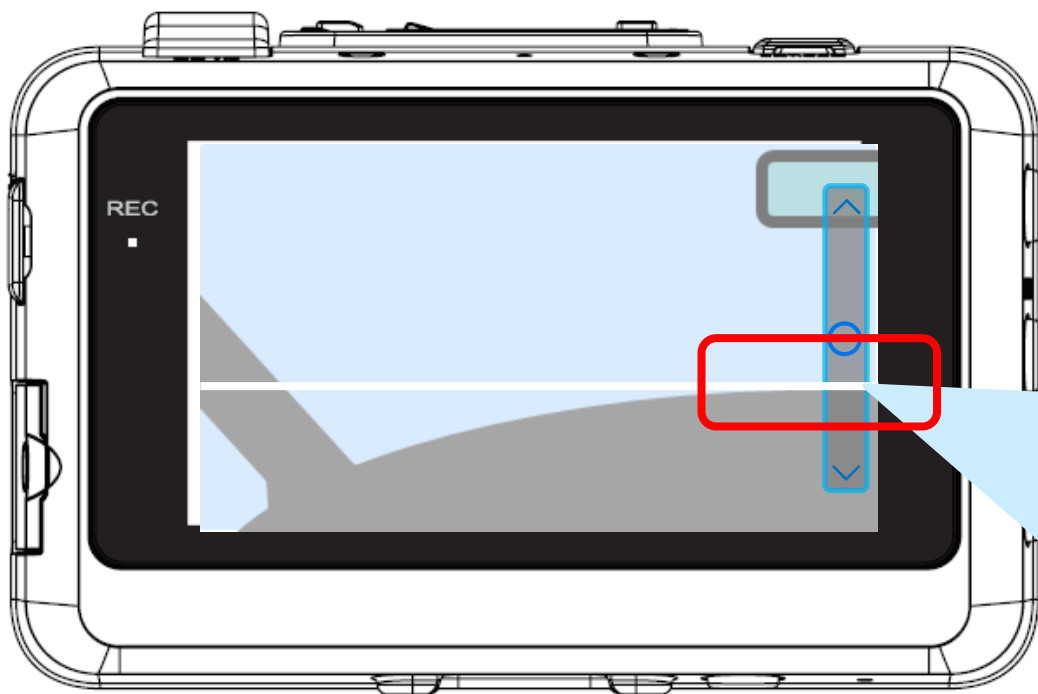


【参考】



2-5. セットアップ【ボンネット】

⑤ボンネットの位置を設定します。



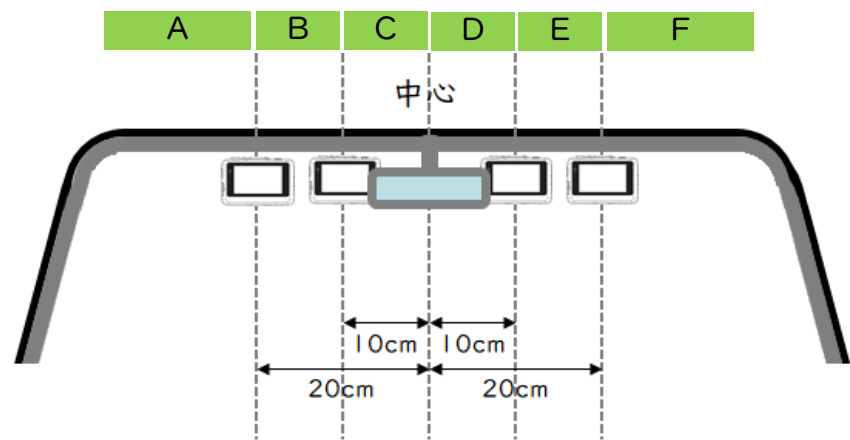
ボンネットの上部が白線からはみ出ないように設定します。

※白線の下部分がボンネット上部に触れるぐらいに設定

※ボンネットが見えない車両の場合は、一番下、またはダッシュボードの最上部で設定

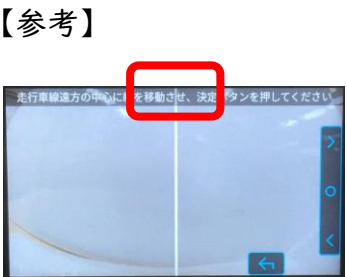
2-6. セットアップ【中心線】

⑥ドライブレコーダーの設置位置により、中心線を以下のとおり設定します。



■ 中心線の設定基準
以下の内、もっとも近い位置にあてはまるものを設定してください。

	ドライブレコーダーの設置位置	中心からの距離	設定内容
A	左	21cm以上	右ボタンを2回押す
B	左	11~20cm	右ボタンを1回押す
C	左	0~10cm	変更しない(初期位置)
D	右	0~10cm	変更しない(初期位置)
E	右	11~20cm	左ボタンを1回押す
F	右	21cm以上	左ボタンを2回押す



2-7. ドラレコ本体の傾き再確認

本体内蔵の水準器を使用して傾き修正を行った場合は、
ドライブレコーダーが真正面を向いているか再度確認します。

①本体の傾きを確認し、必要に応じて再度傾きを補正します。

調整方法は、「3-3-3. ドラレコ本体の傾き調整」を参照
水準器を表示した状態で実施

②真正面への修正行った場合、再度「水準器設定」でドライブレコーダーの前後
および左右の傾きを補正してください。

※水準器の「+」マークにズレが無いように設定します。

調整方法は、「3-5-2. セットアップ【本体内蔵の水準器】」を参照

③補正後はブラケット部分をきつく締めます。



補正後、ブラケット部分をきつく
締めて、ドライブレコーダーが動
かないようにしてください。

3.サブカメラの設置と初期設定（オプション品）

3-1. サブカメラ 設置前にご確認ください

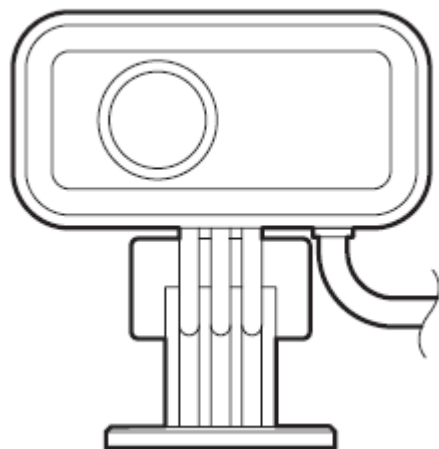
■ご注意ください

本ドライブレコーダーは、サブカメラを接続することによりDMS機能（ドライバーモニタリングシステム）がご利用いただけます。

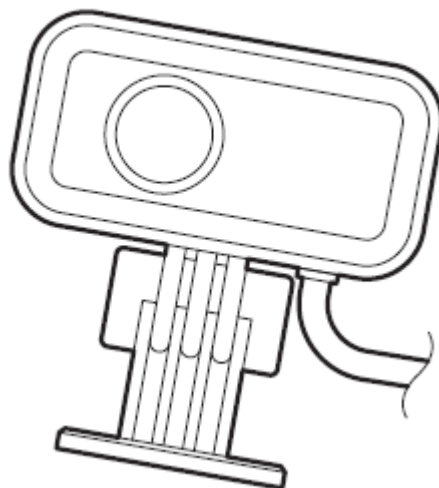
サブカメラの設置／設定を正しく行わない場合、この機能の検出精度が低下する可能性があります。

サブカメラを前方側に取り付ける場合、できるだけ水平に取り付ける必要があります。

○ 傾き小



× 傾き大



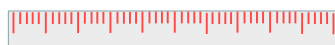
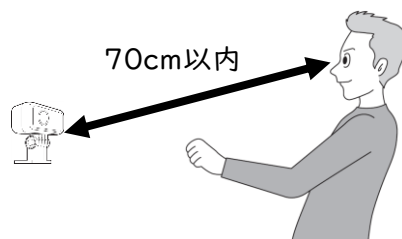
傾きは「±5度」以内で
設置します。

※ドライバーの視界や運転動作を妨げる場所や同乗者に危険を及ぼす場所には
取付けないでください。

3-2. サブカメラ 設置位置について①

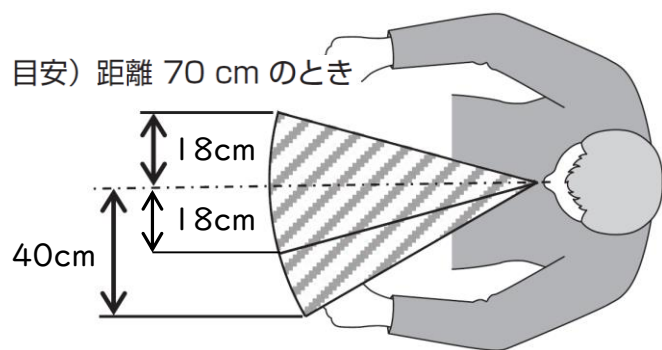
サブカメラは以下の設置可能範囲内に設置してください。

- ①【距離】：ドライバーの顔表面からサブカメラの距離が70cm以内
※70cm以内が推奨範囲ですが、許容範囲は85cm以内となります。



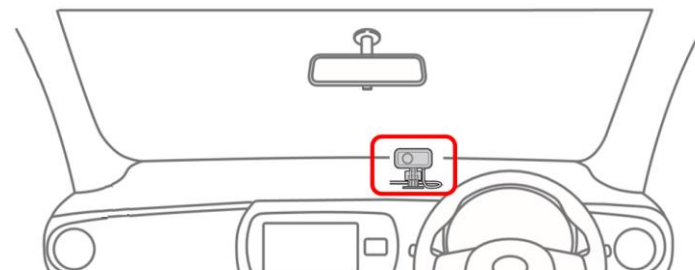
サブカメラからの距離はメジャーで計測します。

- ②【角度（左右）】：ドライバーの顔中心線から左右15度以内
※左側に関しては30度以内（15度以内の設置が難しい場合）



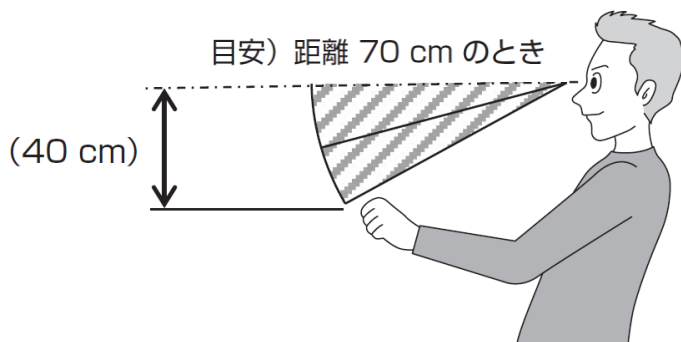
なるべくハンドルの中心から左側への設置を推奨します。

※取付位置イメージ



3-2. サブカメラ 設置位置について②

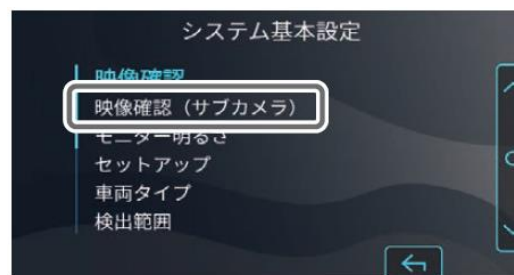
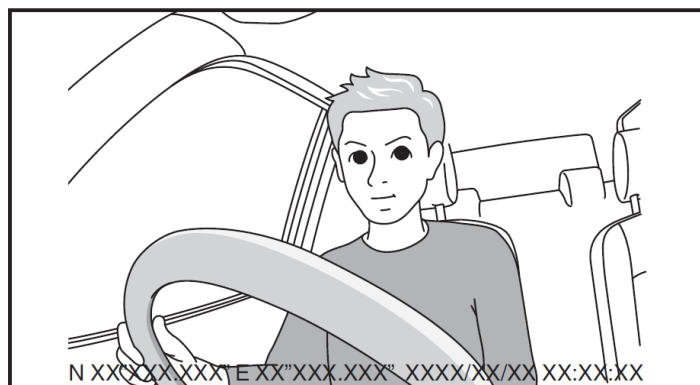
③【角度(上下)】:ドライバーの顔中心(目線)高さから下30度以内



※注意事項

サブカメラの設置高さは、顔中心(目線)の高さより下側に設置します。
顔中心(目線)高さよりも上側に設置した場合、**DMS機能はご利用できません。**

④サブカメラの映像が下記条件を満たしているか確認



【サブカメラ映像確認方法】

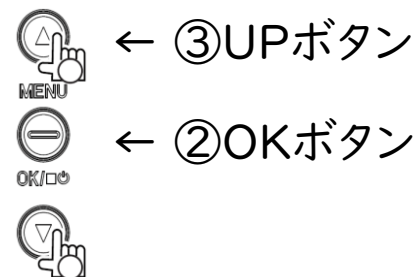
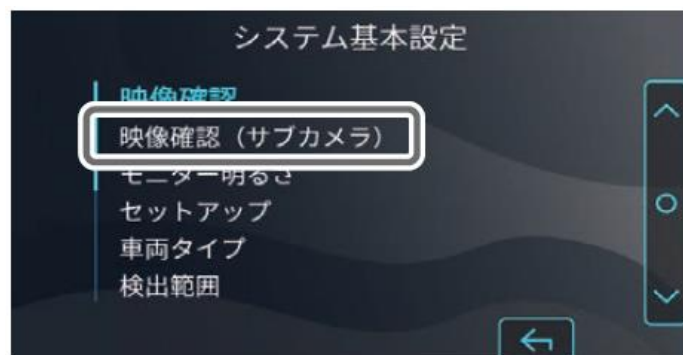
ドライブレコーダーのメニュー
→システム基本設定
→映像確認(サブカメラ)
を選択して、映像を確認します。

【条件】

- ・ドライバーの顔の一部が画面からはみ出していない
- ・ドライバーの顔がハンドルやハンドルを握った手などの遮蔽物に遮られていない
- ・助手席の人の顔が映らない

3-3. サブカメラ 初期設定【映像反転】【赤外線LED】

①メニューのシステム基本設定から映像確認（サブカメラ）を選択



②「OKボタン」を選択で、映像反転（180度）の設定ができます。
サブカメラの映像が上下逆さまの場合は、上下の反転を行います。

③「UPボタン」を選択で、赤外線LEDの設定変更ができます。
「サブカメラの赤外線LEDの設定を変更しますか？（本体の再起動が必要です）」のメッセージが表示されますので、「はい」を選択します。
再起動後、上記①の操作で画面右上に「LED ON」が表示されます。

※注意事項

サブカメラを後方撮影に利用する（リアウインドウに向けて取付する）場合は、赤外線LEDの設定はOFFとします。

4. その他オプション品を設置する際のお願い

設置方法はメーカー提供の「取扱説明書」をご確認ください。

カーI/Fアダプタ

ICカードリーダーのコネクタが接続されていますが、ケーブルが抜けないように2箇所を結束バンドで固定してください。



NFCカードリーダー

できる限り直射日光を避けた位置に設置してください。

車速パルスなど各種信号取得のケーブル

接続する際は**必ずアース接続**を行ってください。